Industry
農業・商工業・林業

地域に息づくたくましい産業のまちづくり

米
おいしい・安全・低価格の愛別米ブランドの確立を

時代の変遷により農業政策も変化を求められています。愛別町の農業も、この大きな変革の時代に対応した施策を推進するために、基幹農業である米の生産において、食料の安定供給のみならず、消費者の求める「おいしい」「安全」「低価格」をクリアすることが課題です。そのためには、生産性を高め、生産コストを低減し、良質・良食味の愛別米ブランドを確立し、売れる米づくりを推進していきます。また近年農業後継者の減少が問題になっていますが、農業の果たす役割や重要性を正しく理解してもらおうとの考えから、農業の体験学習や体験農園を通して、都市との交流を深め、参加者たちからも好評を博しています。農業へ夢を託して都会から移住する若い担い手が出てきているのも、頼もしい限りです。

ライスセンター

榎本牧場

畜産
安全・安心・良品質な畜産経営のための振興事業を

輸入自由化により国際競争が激化する中、「安全」「安心」「良品質」な畜産を進めています。

さらに畜産経営の安定的な発展を図るために、より良い畜産物の生産と低コスト生産に向けた経営体質の強化に取り組むために、生産者、関係機関団体とも連携して各種の畜産振興事業の展開に努めます。

また、資源の有効利用と環境保全の観点から、環境管理施設の管理運営を行い、耕種農家を含めて、地域内の資源リサイクルと地域複合化を目指していきます。

商業
ふれあいと魅力のある商店街の形成を

マイカーの普及による消費者の町外への流出や、大型店への購買力の集中、女性の社会進出やライフスタイルの変化など、消費者行動の変化により、本町の商業は多くの問題を抱えています。

こうした消費者ニーズの多様化や個性化に対応できる、魅力ある商店街をつくるため、本町ならではの個性を生かしたふれあいのある商店街の形成に力を入れています。農業と商業を積極的に結びつけるまちづくり、蔵らの多目的な活用や、空き店舗の活用など、町民だけでなく、近隣市町村の住民や、国道・道々の通過客が、わざわざ立ち寄りたくなる商店街の形成を目指して、さまざまなアイディアを生かした振興策をすすめています。

工業
地場の素材に付加価値をつけた新しい工業の創出を目指します。

豊富な森林資源を背景とした製材・ベニヤ・集成材などの工場やコンクリート製品工場があり、堅実な生産を続けています。

また、近年は町民の中に地場産品の販売・加工をするグループ等が育ってきていることから愛別町の特産品や農産物を使用し、地域に根ざしたオリジナリティあふれる商品加工関連の新しい工業の創出をめざしています。

若者が定住しやすい単身者住宅等により、就業者住宅の確保や既存工場の経営安定のための施策、恵まれた自然環境と共生していける企業の誘致にも力を入れています。

商店街

林業
守り育てる林業を目標に、造林・育林に力を入れて森林の整備を行っています。

町の84%を占める豊かな森林資源を背景に持つ本町では、開拓以来、林業が産業のひとつの核となり発展してきました。近年森林は、木材の生産のほか豊かな水やきれいな空気を育む環境材としての役割も注目されています。守り、育てる林業を目標に、現在、国・道・町がそれぞれ連携をとり、市町村森林整備計画や地域民有林森林経営計画で計画的に事業に取り組んでいます。また、町花、町木の植樹をはじめ、日々の生活の中で緑の優しさを感じることのできる施策にも力を入れています。

愛別生コン

大正製材

旭ダンケ 愛別工場